施策実施状況調査

資料１－２

調査の目的

第11次島田市高齢者保健福祉計画（第10期島田市介護保険事業計画）を策定するため、第10次計画に掲載している各施策の進捗状況や課題について把握するとともに、2027（令和９）年度以降の方針を調査することを目的として実施しました。次期計画では認知症施策推進計画を策定するため、認知症に関わる施策については、集計に含めていません。

記載事項

事業概要	●次期計画書に掲載する各施策についての説明文原案となります。今後、必要に応じて修正していきます。
取組状況	●各施策の取組状況について、５項目で評価を行いました。 評価の５項目：☆目標以上に達成できた(100%以上)／◎達成できた(80%以上)／〇概ね達成できた(60～79%)／△達成はやや不十分(30～59%)／×全く達成できなかった(30%以下)
今後の方向性	●各施策の今後の方向性について、６項目で評価を行いました。 評価の６項目：継続／拡大／縮小／修正／休止／廃止
主な取り組み	●各施策の取組状況について、主な内容を記載しました。

総　括

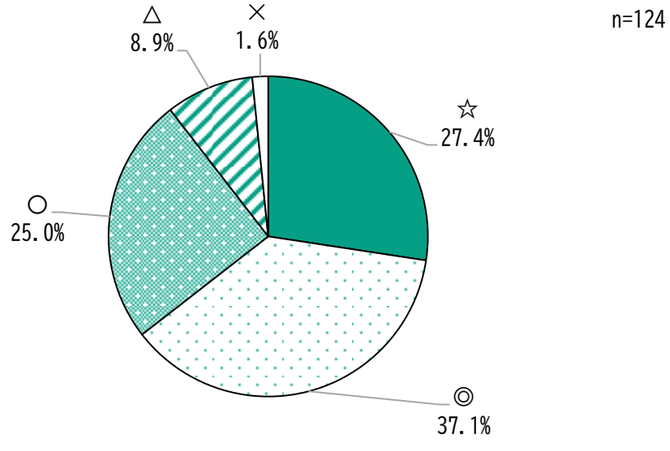
取組状況は、全施策数124件のうち「目標以上に達成できた」が34件で全体の27.4%となり、「達成できた」が46件で37.1%、「概ね達成できた」が31件で25.0%、「達成はやや不十分」が11件で8.9%、「全く達成できなかった」が２件で1.6%となっています。

今後の方向性は、全施策数124件のうち「継続」が115件で全体の92.7%となり、「縮小」が１件で0.8%、「修正」が４件で3.2%、「廃止」が４件で3.2%、「拡大」と「休止」はいずれも０件で0.0%となっています。

☆ 目標以上に達成できた（100%以上）　◎ 達成できた（80%以上）
〇 概ね達成できた（60～79%）　△ 達成はやや不十分（30～59%）
× 全く達成できなかった（30%以下）　※ （）内は数値目標がある場合の目安

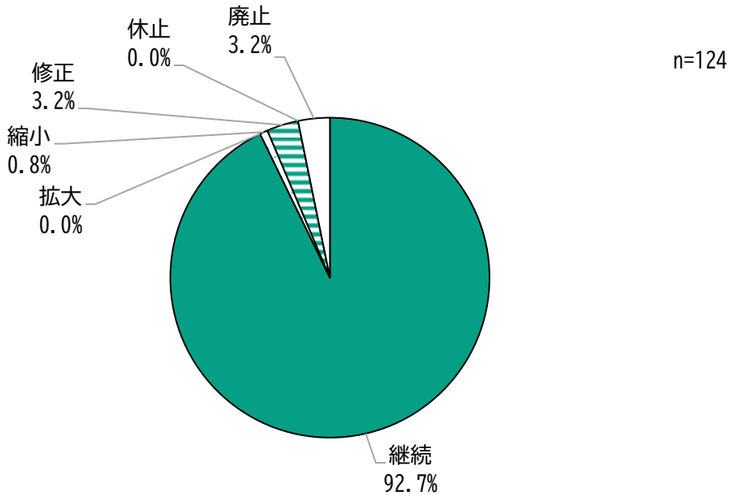
【取組状況】

		合計	☆	◎	〇	△	×
基本目標１ 自立した生活の継続と健康寿命の延伸	件	49	11	18	13	6	1
	%	100.0%	22.4%	36.7%	26.5%	12.2%	2.0%
基本目標２ 地域で過ごしやすい生活支援体制の整備	件	22	5	11	3	3	0
	%	100.0%	22.7%	50.0%	13.6%	13.6%	0.0%
基本目標３ 安全・安心に暮せる環境整備の推進	件	18	5	7	4	1	1
	%	100.0%	27.8%	38.9%	22.2%	5.5%	5.5%
基本目標４ 連携体制の強化による医療と介護の推進	件	13	9	1	3	0	0
	%	100.0%	69.2%	7.7%	23.1%	0.0%	0.0%
基本目標５ 介護保険事業の適正な運営	件	22	4	9	8	1	0
	%	100.0%	18.2%	40.9%	36.4%	4.5%	0.0%
合計	件	124	34	46	31	11	2
	%	100.0%	27.4%	37.1%	25.0%	8.9%	1.6%



【今後の方向性】

		合計	継続	拡大	縮小	修正	休止	廃止
基本目標１ 自立した生活の継続と健康寿命の延伸	件	49	46	0	0	2	0	1
	%	100.0%	93.9%	0.0%	0.0%	4.1%	0.0%	2.0%
基本目標２ 地域で過ごしやすい生活支援体制の整備	件	22	21	0	0	0	0	1
	%	100.0%	95.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%
基本目標３ 安全・安心に暮せる環境整備の推進	件	18	17	0	0	1	0	0
	%	100.0%	94.4%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%
基本目標４ 連携体制の強化による医療と介護の推進	件	13	13	0	0	0	0	0
	%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本目標５ 介護保険事業の適正な運営	件	22	18	0	1	1	0	2
	%	100.0%	81.8%	0.0%	4.5%	4.5%	0.0%	9.1%
合計	件	124	115	0	1	4	0	4
	%	100.0%	92.7%	0.0%	0.8%	3.2%	0.0%	3.2%



主な取り組み

基本施策	主な取り組み
基本目標１　自立した生活の継続と健康寿命の延伸	
（１） 介護予防の推進	・要介護認定を受けていない高齢者を対象に危機を用いた低負荷とレーニングであるパワーリハビリ教室を実施するとともに、サポーター増加のために、シニアトレーニングサポーター養成講座を実施しました。 ・元気・能力アップ塾において、担い手の育成に特化することで活動の維持・継続を支援しました。
（２） 生きがいづくりと社会参加の促進	・しまトレ大会を毎年開催し、継続のための支援を実施しました。 ・ｅスポーツルームを設置し、ｅスポーツの普及啓発を図るとともに、ｅスポーツ大会等のイベントを開催しました。 ・高齢者向け就労支援セミナーの開催やシルバー人材センターとの連携により、高齢者の就労機会の確保を行いました。
（３） 健康づくりの推進	・しまだ健幸マイレージのデジタル化や出前講座の実施等を通じて、しまだ健幸マイレージ事業の参加者向上を図りました。 ・健康相談について、センター型の定例相談に加え、出張型の健康相談の回数を増やし、市民の健康相談に対応している。 ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施体制を推進するために、庁内連携会議を実施することで、事業実施の各課で基本的な方針、事業計画について検討するとともに、医療専門職や地域包括支援センター職員と健康課題について地区別に検討することで、課題を共有しました。
基本目標２　地域で過ごしやすい生活支援体制の整備	
（１） 支え合いの 仕組みづくり	・地域共生社会の実現に向け、2024（令和６）年11月に多機関協働事業を開始しました。2025（令和７）年６月からはアウトリーチ事業と参加支援事業を加え、島田市重層的支援体制整備事業（しまwith）が本格実施となりました。
（２） 生活支援サービスの提供	・地域性や、住民等の考え、自発性を尊重し、新規団体の立上げを支援することで、生活支援サービス(家事支援等)の実施団体が2025（令和７）年度に６団体となりました。 ・公共交通に関する地域別ワークショップを川根地区で2025（令和７）年度に２回開催し、住民主体の移動サービスの実現に向けた検討を行いました。
（３） 介護家族への支援	・介護者の集いやリフレッシュ旅行、介護教室等を開催し、在宅で介護を行っている介護者への支援を行いました。

基本施策	主な取り組み
基本目標３　安全・安心に暮せる環境整備の推進	
（１） 住まいの安全確保	・住居の災害対策の必要性を啓発することで、家具等転倒防止対策や耐震シェルター等の設置を推進しました。
（２） 安全・安心な生活基盤の整備	・地域高齢者見守りネットワークづくり事業の協力事業所数は2025（令和７）年度には260事業所となり（計画値250事業所）、高齢者を見守るネットワークを充実させることが出来ました。
（３） 災害・感染症対策の充実	・避難行動要支援者名簿の作成や福祉避難所としての事業所との協定を結ぶことで、高齢者の災害対策を推進しました。
基本目標４　連携体制の強化による医療と介護の推進	
（１） 地域包括支援センターの体制強化	・地域包括ケアシステムの根幹となる、地域包括支援センターの機能と体制の強化を図りました。 ・多職種との連携を強化することで、複合的・複雑な課題のある相談に対応しました。
（２） 在宅医療、医療と介護の連携の推進	・多職種合同研修会を開催することで、在宅医療・介護の連携を推進しました。 ・ＡＣＰ（人生会議）普及啓発研修を2024（令和６）年度より実施し、ＡＣＰ（人生会議）の市民の理解を深めました。
基本目標５　介護保険事業の適正な運営	
（１） 介護給付の適正化	・介護給付適正化事業を実施することで、引き続き介護サービスの効果的・効率的な運用を行いました。 ・介護サービス事業所と事業所連絡会を開催し、必要な情報を提供することで、介護サービス事業所の質の向上と従業者の質の向上を図りました。
（２） 介護人材の確保	・介護職員入門的研修を年に２回実施し、2026（令和８）年までに１名が介護施設への就業に至りました。
（３） 介護保険サービスの充実と提供	・六合中学校区において、認知症対応型共同生活介護を１施設整備しました。